



ボランティア部門
《食育推進ボランティア》

消費・安全局長賞

SKO48（佐伯・菌ちゃん野菜・応援団）

(大分県) 活動期間 10年

菌ちゃんは世界を守るヒーローだ！ いのちが循環（めぐる）、笑顔の食農活動

食農実践で「菌」の存在意義を伝える

健康や環境を整える菌、農を支える土作りに不可欠な菌の存在を、循環を意識した食農実践から市民に体感してもらおうと活動しています。メンバーは、官・民の垣根を越え、地域で共生する「菌ちゃん仲間」として協働しています。



中心市街地でのワークショップで土作りを披露

多様な暮らしの中での食育実践

学校等だけでなく、市街地の家庭菜園やベランダ等で土づくり・野菜栽培が楽しめる「街ゼミ」等も行っています。身体の中の菌の働きを伝えるため、発酵食（味噌等）の普及イベント（「味噌サミット」・映画上映会等）の実施のほか、大豆の栽培体験も始め、若手メンバーが実施することで、若年層からの健康づくりや和食文化の継承にも寄与しています。



保育園での
手作り味噌仕込活動

視点を変えて活動を活性化

当初は、家庭ごみの削減に重点を置いていましたが、食農や循環の学びを取り入れ、新鮮な野菜を生む・増やすという視点から、活動を明るく親しみやすくしたことで、実践内容も深めることができるようになりました。



神出鬼没の「エコ仙人」も、さまざまなイベントに登場

活動内容は食育担当の「S」、環境担当の「K」、お楽しみ担当の「O」と位置づけ、楽しく実践する雰囲気を作り、チームのメンバーが楽しく笑顔で取り組んでいます。

B-1グランプリ
会場で「菌ちゃん
野菜」作りを
PRする児童たち



地道な活動への評価、心から感謝です。「菌ちゃんは世界を守るヒーローだ」。土に触れ、菌を学び、野菜づくりを体感した児童の言葉です。今後も食農活動を通じ、見えないもの(菌)に思いを馳せる心も育み続けます。

SKO48（佐伯・菌ちゃん野菜・応援団）
メンバー同